

〔事業区分〕

トラック

〔事業者(団体)名〕

有限会社タチバナ急送

## 定着率アップのためのチーム制導入

### 取組の目的(背景等)

業界の人材不足に対応するため、新たな雇用も必要ではあるが、まずは現在いるドライバーの他業種への流出を防ぐ事が重要と考えた。

そこで、これまで個々にバラバラで仕事をする状態であったものを、従業員の働きやすさの向上や経営者・社員同士のコミュニケーション強化のため、社内の業務体制を変えることとした。

### 取組の概要(内容)

従来、基本1名で配送を行っていた状況から、“チーム制”を導入し、チームリーダーを中心に業務を行い、従業員が抱える業務の悩みを共有し、改善につなげることで定着率の向上を図った。

また、運転者の募集にあたって、求職者が勤務場所や時間等、具体的な勤務イメージがつかめるよう、コンサルティング会社を活用し、ホームページをわかりやすく伝わりやすい記載へ変更した。

ホームページには、勤務体系のほか、ドライバーが安心して業務を行えるように、車両の整備・点検や体調管理に配慮していることなども記載している。



### 取組の効果

- ✓従業員同士のコミュニケーションがより活発に行われ、社内の風通しが良くなり離職率が減少
  - ・チーム制となったことで、問題があっても運転者を孤立させることなく、情報を共有して解決する体制が整い、業務負担や精神的不安の軽減ができた。
  - ・以前は、離職率が20%前後を推移しており、常時求人をしていたが、チーム制導入後、退職者は減り、離職率は3~5%を推移、運転者不足の解消につながった。
- ✓業務レベルの統一が図られたことでサービス品質が向上し、業務拡大に着手でき、売上の向上につながった。